

いよいよセンター試験出願！そして入試本番へ

9/4(火)に生徒対象の「センター試験出願説明会」を実施しました。いよいよ受験が始まると感じた生徒も多かったのではないのでしょうか？正式な書類を書くことに緊張している生徒もいましたが、それこそが大人への第一歩だと思います。



これからは、推薦入試などで一足先に入試本番を迎える生徒も出てきます。頑張る時期は違えども味わう緊張や苦労は変わりません。それぞれの「個人戦」を支えあえる「集団」でありたいと思っています。

① 毎日繰り返すことで習慣が変わり、人生が変わる！

9月マーク模試(9/15・16実施)の3つの意味

1. 夏休みの学習の成果と課題を明らかにする模試
2. 志望校の本格的な検討も含めた入試本番のシミュレーションを行う模試
3. 今後の学習目標を設定する上で基準となる模試

9月マーク模試の結果をみる参考としては、前回(6月マーク模試)からの平均的な伸びは5教科900点満点で40点になります。40点以上伸びていれば順調に頑張っているといえます。

いずれにせよ、10月からの本格的な模試ロード(毎週土日は模試が続きます)に入る前に、自分の今の立ち位置と具体的な学習の方法などを再確認しておきましょう。ここから、集中して学習できれば、現役生は、最後の1日まで伸び続けます。志望校へ向けて、2学期を良い形でスタートしましょう！

☆試験本番と同様の意識で臨み、夏休みの学習の成果を発揮する☆

② 1日に1回の笑顔で、高校生活が変わる！

31期生にとって、最後の豊饒祭が9/6(木),7(金),13(木)に行われます。詳細は次回の学年通信でお知らせしますが、今回は応援団の練習風景をお届けします。



以上3名の団長を中心に、時間を守ってメリハリのある練習をしている応援団の演武を見に、9/13はグラウンドまでお越しください。



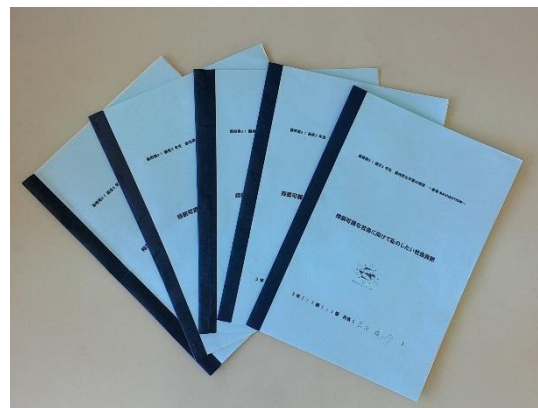
白団団長：杉本 爽(3-4)

紅団団長：團塚寅太(3-4)

緑団団長：高橋和馬(3-2)



③ 幅広い視野と高い志で、将来が変わる！



4月から5ヶ月をかけて作成してきた卒業論文が完成しました。

「持続可能な社会に向けて私のしたい社会貢献」という統一テーマで2000字以上の論文を書くことに、最初はかなり苦しんでいましたが、良いものを作り上げています。

さっそく、入試の面接や志望理由書に利用できている生徒もいます。

合格するまでのモチベーション維持のためにも、大切にしておきましょう！

《今後の日程》 9/26(水)~28(金) 中間考査